

釜石港において航路啓開作業の実働訓練を実施

11月5日「津波防災の日」の取り組みとして

11月5日「津波防災の日」の東北地方整備局の取り組みとして、釜石港において航路啓開を重点とした実働訓練を実施します。
また、花京院庁舎において、実働訓練に合わせ机上訓練を実施します。
港湾における航路啓開は、東日本大震災において緊急物資受入等の被災地支援に重要な役割を果たしました。
今回の訓練を通じて職員の防災能力の向上を図ります。

【訓練の概要】

1. 訓練日時 平成26年11月5日（水） 9:00 ~ 12:00
2. 実施場所
現地実働訓練 岩手県釜石市 釜石港須賀地区公共埠頭（別添2訓練概要参照）
机上訓練 東北地方整備局港湾空港部防災スペース（花京院庁舎10階）
3. 訓練のポイント
(1) 初動の確保
(2) GPS波浪計観測情報伝達・活用
(3) 航路啓開
(4) 自治体との連携
4. 取材について
(1) 取材をご希望の報道機関の方は、別添1「取材申込書」により11月4日（火）12時までに事前申込をお願いいたします。
(2) 当日の受付は、8:45より行います。
(3) 訓練会場内においては、担当者の指示に従ってください。
(4) 駐車場について、現地実働訓練（釜石港須賀地区公共埠頭）は、現地の駐車場をご利用ください。机上訓練（東北地方整備局港湾空港部）は、駐車場を用意しておりませんので、近隣の民間駐車場をご利用ください。

※ 当日の気象条件等により、訓練を中止する場合があります。

〈津波防災の日とは〉
平成23年3月の東日本大震災で甚大な津波被害が発生したことから、同年6月、津波被害から国民の生命、身体、財産を保護することを目的に「津波対策の推進に関する法律」が制定され、毎年11月5日を津波防災の日とすることとしました。

〈航路啓開とは〉
港湾の航路、泊地にある障害物を取り除くことを、航路啓開と称しています。

〈発表記者會〉宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会
岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ

【問合せ先】国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課
電話 022(716)0024
課長 佐藤 久和【内線6421】
課長補佐 本間 和彦【内線6424】

(別添1)

国土交通省東北地方整備局
港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課 宛

申込先(FAX)022-716-0018

取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により、FAXにてお申込み下さい。
申込み締切は、11月4日(火)12:00です。

平成 年 月 日

所属記者会(所属する記者会に○をつけて下さい。)

・宮城県政記者会 ・東北電力記者会 ・東北専門記者会
・岩手県政記者クラブ ・釜石記者クラブ ・その他

会社名及び部署名

取材者の役職・氏名・連絡先

①代表者

【①代表者の連絡先(携帯番号等)】

②取材者

取材希望場所(希望する取材場所に○をつけて下さい。)

・東北地方整備局花京院庁舎 ・釜石港須賀地区

上記のとおり、取材を申し込みます。

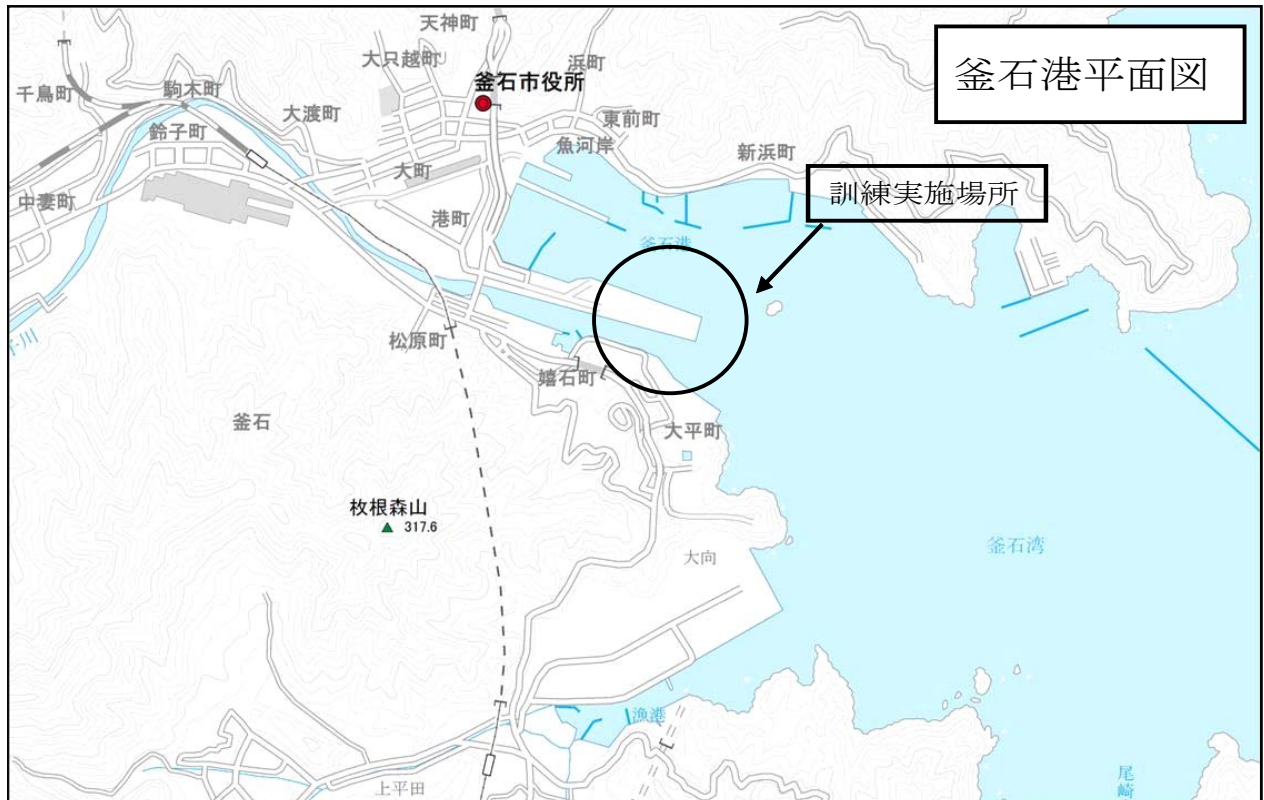
注意事項

1. 当日取材を希望される方は、東北地方整備局港湾空港部港湾空港防災・危機管理課まで、FAXにて申込みをお願いします。
事前申込みが無い場合は取材できませんので、ご注意下さい。
2. 事故防止のため、取材にあたっては担当者の指示に従ってくださるよう、お願いします。

(別添2)

訓練概要

1. 訓練日時 平成26年11月5日(水) 9:00~12:00
2. 実施場所
机上訓練：東北地方整備局港湾空港部防災スペース
(宮城県仙台市青葉区花京院1-1-20 花京院スクエア10階)
実働訓練：釜石港須賀地区公共埠頭
(岩手県釜石市港町1-22-1)



3. 訓練想定地震・津波
 - (1) 震源地：三陸沖
 - (2) 各地の震度：岩手県沿岸北部・岩手県沿岸南部で震度6強を観測
 - (3) 津波警報の発令：岩手県沿岸で大津波警報(高さ10m)が発令
4. 訓練参加機関等
 - (1) 東北地方整備局
本局、釜石港湾事務所
 - (2) 関係機関(4機関)
岩手県沿岸広域振興局、釜石市、
第二管区海上保安本部(本部、釜石海上保安部)
 - (3) 協定団体(1団体)
(一社)日本埋立浚渫協会東北支部

5. 訓練実施項目スケジュール（予定）

【実働訓練】（釜石港須賀地区公共埠頭）

9:00 ～ 9:15 開会、挨拶（野田釜石市長）、訓練項目の説明
《実施場所：釜石港須賀地区先端護岸》

9:15 ～ 9:35 初動対応訓練
《実施場所：釜石港須賀地区先端護岸》

- ・避難指示発令

9:35 ～ 10:00 GPS波浪計観測情報伝達・活用訓練
《実施場所：釜石港須賀地区先端護岸》

- ・津波観測情報を釜石市、釜石市長へ伝達
- ・津波防災支援システムによるGPS波浪計観測情報配信のデモンストレーションを実施。

10:00 ～ 11:10 航路啓開訓練
《実施場所：釜石港須賀地区先端護岸前面海域》

- ・港湾管理者(岩手県沿岸広域振興局)、第二管区海上保安本部との連絡・調整
- ・水域施設被災状況調査《港湾業務艇によるナローマルチビーム測深》
- ・航路啓開作業《起重機船による障害物の除去》

11:10 ～ 11:35 係留施設応急措置訓練
《実施場所:釜石港須賀地区岸壁(-11m)》

- ・港湾管理者（岩手県沿岸広域振興局）との連絡・調整
- ・TEC-FORCEによる被災状況調査、応急措置の実施

11:35 ～ 12:00 航路啓開支援訓練
《実施場所：釜石港須賀地区岸壁(-11m)前面海域》

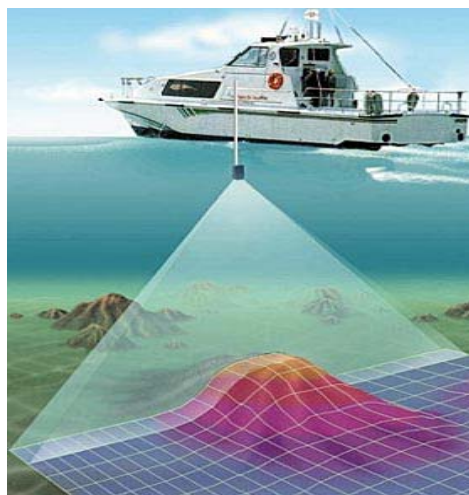
- ・第二管区海上保安本部潜水士による航路啓開支援《海中障害物の確認》

【机上訓練】（東北地方整備局港湾空港部防災スペース）

9:00 ～ 12:00 初動対応訓練（津波監視カメラ（CCTV）等を用いた津波被害状況の確認）、協定団体への出動要請訓練、TEC-FORCE派遣要請訓練など



起重機船による航路啓開作業イメージ



ナローマルチ測量イメージ